

新年の
ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は弊財団に対し多大なるご支援とご協力を賜りましたことに心より御礼申し上げます。また健診機関、医療機関の皆様におかれましては、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症感染対策に日々ご努力されていること感謝申し上げます。

弊財団は、昨年一月より「日本健診財団」と言う新名称でスタートし、ちょうど一周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様のご愛顧の賜物と感謝いたします。旧年中の事業運営は、春の一回目の緊急事態宣言における休業要請を受け入れ、コロナ禍における新たな生活様式と真摯に向き合いながら業務を進行し事業を継続することができましたが、先行きの見通しも困難な状況が今なお続いております。この新型コロナウイルス感染症については、我々にとって健康の重要性を再認識させられる出来事となり、人の未知に対する生活環境変化に及ぼす負の影響の甚大さを過分に見せつけられました。

健診を通じて人々の健康を担う一機関の長として、責任の重さをあらためて痛感するとともに、健診におけるこの取組の重要性を感じております。厚生労働省からも発信されております、労働安全衛生法等に基づく健康診断の実施については、いわゆる「三つの密」を避け、十分な感染防止対策を講じた健診会場において実施する、こうした取り組みを弊財団でも徹底してまいります。健診現場での感染を不安視され、健診を控えようとしている方におかれましても、皆様に安心してご受診頂けるようマスクの着用、手洗いの徹底、換気や消毒を行う等の感染防止対策をご説明し、財団一丸となって安全・安心を提供してまいります。

結びに、皆さまにとりましてコロナ禍による混沌とした環境下ではありますが、この一年が新たな発展と飛躍の年になりますよう祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。どうぞ今年もあたたかいご支援とご助言をこころよりお願い申し上げます。

令和三年一月吉日

一般財団法人日本健診財団

理事長 岡部 好伸